

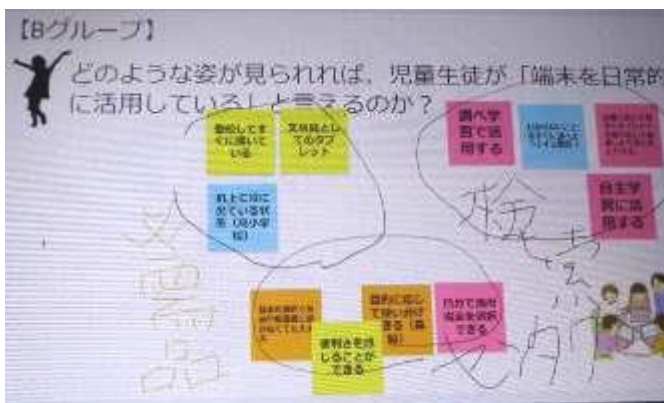
# 令和5年度第1回庄原市情報教育研修会

- 日時：令和5年5月30日（火） 14：00～16：35
- 場所：口和自治振興センター
- 対象者：庄原市内各小・中学校のICT活用推進リーダー22名

## 目的

- ・ICT活用についての市の実態とタブレット端末の効果的な活用に向けた活用方法について理解することができる。
- ・本市に導入しているソフトを実際に活用することを通して、各機能についての理解を図るとともに、活用場面や授業づくりのヒントとすることができる。

講話・交流・演習 「ICT活用に係る本市の実態及び効果的な活用について」  
庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 砂走 敏和



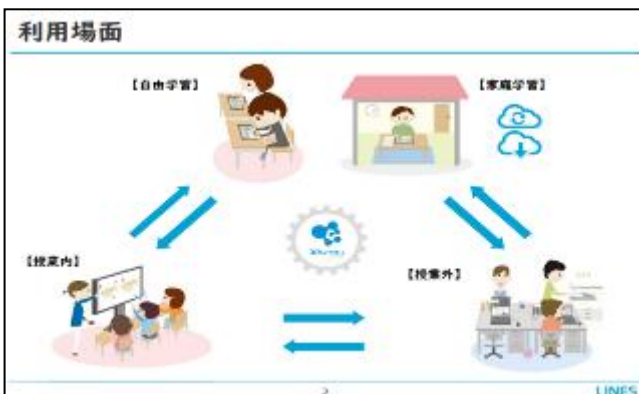
## 【講話の概要】

- 本市における「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」において、単元や授業の導入等で資料を「提示」する場面での活用は高まっている。一方、作品などを「共有」「比較検討」、学習の習熟をねらった「繰り返し学習」する場面、グループでの「まとめ」や、「協働」する場面での活用については課題がある。

教師が「授業の中で必要に応じて使わせる」のではなく、児童生徒が「日常的に活用している」状態についての意見交流をした。

講話・演習  
「eライブラリアドバンスの活用場面について」

ライズ株式会社 塚本 智士



## 【講話・演習の概要】

- 自分で教材を選択し問題に取り組むだけではなく、児童生徒の学習課題を分析し、個に応じた課題を出題することができる。
- 学習履歴の確認や意欲的に取り組むことができるための「タイルマップ」「おすすめ」といった機能がある。

## 【参加者から】

- ・日々の授業の中で活用することによりICTに慣れるとともに、より効果的な活用ができるように授業改善の一部として考えていきたい。
- ・eライブラリの繰り返し学習できるソフトについて、今後授業や家庭学習等で取り入れていければと思う。また、Googleの様々な機能について、校内研修等の校務で用いていきたい。